

第23回くまもとアートポリス推進賞

募集要項

表彰対象

概ね5年以内に竣工（改造・改修・修復を含む。）した熊本県内の建築物、橋、公園、記念碑等の建造物及びそれらで構成された一群の施設等（くまもとアートポリス参加プロジェクト及び県の施設を除く。）とします。

選考基準

本賞の選考は、建造物等の企画、設計、施工及び施設の利用について、次に示す評価のポイントをもとに総合的に評価します。

評価のポイント

- ① ②～⑥の評価ポイントがデザインに反映され、優れているもの
- ② 新しい技術的提案や工法の改善が行われているもの
- ③ ひとや環境に優れた配慮がなされているもの
- ④ 施設の活用に創意工夫がみられるもの
- ⑤ 地域づくりに寄与しているもの
- ⑥ 長いスパンのライフサイクルに配慮されているもの
- ⑦ 良好な施工が行われているもの
- ⑧ 維持・管理が良好なもの

賞

賞は「くまもとアートポリス推進賞」、「くまもとアートポリス推進賞選賞」とします。

事業主（必要に応じて管理者を含む。）、設計者及び施工者を知事が表彰します。

応募資格

自薦、他薦を問わず、どなたでも応募できます。

募集期間

平成30年6月25日(月)から9月25日(月)まで

なお、郵送の場合は募集期間内の消印があったものを有効とします。

審査日程

一次審査（書類審査） 10月上旬（予定）

二次審査（現地審査）・最終選考 11月中旬（予定）

発表

平成30年12月（予定）に、すべての応募者に通知します。

表彰

平成31年1月（予定）に、表彰式を行います。

応募方法

応募用紙(その1・その2)に必要な事項を記入のうえ添付資料を添えて、熊本県土木部建築住宅局建築課アートポリス・UD班まで紙及びPDFデータで提出してください。

応募者は、あらかじめ事業主、設計者、施工者及び管理者の了解を得てください。

応募用紙その1の記載事項については、会社名・氏名など関係者へ必ず確認を行い正しく記載してください。

応募用紙その2及び添付資料には、会社名・氏名など応募者が特定できる情報は記載しないでください。

添付資料は、配置図・平面図・立面図・断面図等の図面と外観及び内観の写真をA3判の用紙4枚以内(裏面使用は不可)にまとめてください。

なお、応募用紙は、県庁ホームページの「第23回くまもとアートポリス推進賞作品募集」に掲載しています。

選考方法

提出された書類による書類選考で10作品程度を選出して現地審査を行います。最終選考は現地審査を行った作品の応募書類と現地審査により行います。

選考委員（50音順）

青木 淳／青木淳建築計画事務所代表

大野 郁子／イラストレーター、JAGDA会員

北野 隆／熊本大学名誉教授

高橋 晶子／武蔵野美術大学教授、ワークステーション共同主宰

塚本 由晴／東京工業大学大学院教授、アトリエ・ワン共同主宰

西嶋 公一／オフィス・ムジカ代表、熊本県文化協会常務理事

農 孝生／熊本日日新聞社編集局文化生活部次長兼論説委員

その他

応募資料は返却しませんので、必要な場合はあらかじめ複写をお願いします。なお、受賞作品については、事業主、設計者、施工者、管理者名及び所在地を公表するとともに、すべての作品について応募資料を公表することがありますのであらかじめご了承ください。

提出先・問い合わせ先

熊本県土木部建築住宅局建築課アートポリス・UD班

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1

電話 096-333-2537 ファックス 096-384-9820

メール kap@pref.kumamoto.lg.jp

くまもとアートポリス推進賞

検索